



森と暮らす まちを育む 森とイエ

森とイエ 通信 Vol.21

「森とイエ」は
地域の工務店と建築家が
協働して
これからの北海道らしい
住宅を創造する
プロジェクトです
企画・運営
森とイエ プロジェクト

お問い合わせ

森とイエホームページの
お問合せページより
お願い致します

森とイエホームページ
<http://moritoie.net/>



森とイエプロポーザル

下川町森林組合新事務所が完成！



下川町森林組合事務所新築工事は、『森とイエプロジェクト』工務店メンバーの大野土建株式会社 名寄本社様と共同企業体で工事を請負わせて頂きました。
2023年7月10日に地鎮祭が行われ、約8カ月の工期を得て無事完成いたしました。この間、森林組合の組合長はじめ役員の皆様方、設計されましたエスエーデザインオフィスの小倉さん、担当された加持さん、各業種の協力業者の方々には、大変お世話になり心より感謝申し上げます。
(高橋)



設計プロポーザルから1年半、下川町森林組合事務所が2023/2/24に無事完成しました。
2/18には見学会を行い、100名を超える方々に見学していただきました。森林組合及び関係者の皆様には、このような貴重な機会をいただき、心より感謝申し上げます。
また、丸昭高橋・大野土建JVの皆さんには、厳しい社会情勢の中、丁寧かつ迅速に工事をすすめていただき、ありがとうございました。
設計の内容を簡単にご紹介します。テーマは、木箱をイメージしたシンプルで可変性のある在来木造工法による事務所建築です。外部の木格子とカラマツ集成材の柱や梁を活かした内部空間がデザインの特徴です。外部の木格子は日射遮蔽、外装材保護、設備スペース確保に役立ちます。構造材や内外装材に加え、断熱材に木質系繊維断熱材を採用するなど、地域木材を活用し、Hokkaido Wood Buildingの認証を取得しています。
北海道の推奨する北方型住宅基準を準用し高い基本性能を確保し、高効率の冷暖房機器を導入することで、日本最北端のZEBready（ゼロ・エネルギービルディング）を実現しました。
加えて大切にしたのは、まちなみ・まちづくりへの視点です。コモレビと外壁ライン、素材や色を揃え、既存樹木を活かすことで旧駅前広場の景観を整えました。また、地域熱供給への接続も準備されています。
「コモレビ」とともにまちの顔となり、新たな賑わいを生み出してくれることを期待しています。(小倉)



column



昨年「森とイエ」のメンバーで見学した「浦河フレンド森のようちえん」で、先日、NHKの「Dear にっぽん」のテーマ曲を手掛けられた「寺尾紗穂」さんのコンサートがありました。楽曲のイメージに合う場所としてこの園を会場に選定して下さったそうです。当日はマルシェも開催され、北海道中から100名ほどのお客さんが集まりました。演奏中もどこで聴いていても何をしても自由ですとのこと、全ての音が音楽になるとのお考えとのこと。演奏が始まり、子どもたちは最初走り回っていたのですが、次第におとなしく、思い思いの場所で、その澄み渡る歌声に聴き入っていました。普段は子どもたちの元気な声が溢れる園舎が、その日ばかりは「音楽の宇宙船」という楽器になりました。(照井)



早いもので今年も残り4カ月程となり、月日の流れが早く取り残されそうになる今日この頃です。
令和5年4月、『森とイエ』の総会にて山形代表が退任され、その後任として代表を仰せつかることになりました。また副代表は小倉さんの後任に堀部さんが就任されました。
コロナ禍の前に戻ってきていますが、建設業界には依然として建設労働者不足や建設資材の高止まり等々厳しい状況が続く中、新たな取組みを創造して行く事も重要な課題だと思います。堀部さん、会員の皆様と協力しながら新体制で、これから『森とイエプロジェクト』の活動を、進めて行きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。(高橋)



新体制になりました



新体制移行に伴い、副代表となりました堀部です。これまで森とイエプロジェクトは、2011年の発足から約12年間で、延べ12棟の住宅と、1棟の非住宅を手掛けてきました。また、前代表である山形さんを中心に、「森からはじまる家づくりツアー」や「大工の技ワークショップ」、「みんなでつくりようバス待合所」など、建築と地域に関わる様々なイベントを企画する事で、少しずつ地域の皆さんに認知して頂けるようになってきたと思います。森とイエが積み上げてきたものを継承しながら、少しずつ新しい事にも挑戦し、更に発展させていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。(堀部)

仕事場訪問

訪問先:堀部太建築設計事務所



円山の大きな交差点、1階に花屋さんの入った趣のある古いビルの4階に堀部さんの事務所はあります。中は白い壁と、明るい木の優しい雰囲気。打合せスペースにはアーコールのデザイン違いのチェアが並び、カフェのようです。
そんな中、目に飛び込んでくる棚に並ぶ模型の数々。これぞ設計事務所！という感じがします。そこに模型で使用されるドライフラワーも一緒に吊るされていて、その様子がこれまたいい感じなのです。(ドライフラワーは好みの風合いに自分で色を付けることもあるのだそう)
堀部さんの設計される建物は、スッキリとシンプルな空間ながらも木のぬくもりが溢れ、そこにちよつとした遊び心が潜んでいるのが素敵だなあと思うのですが、事務所でもそのエッセンスが感じられましたよ。
伺った時には、堀部さんの他スタッフの男性とインタビンの女性3人でお仕事されていましたが、皆さん若くてキラキラしていて「これから」を感じて元気をもらって帰路につきました。

訪問者 新海

● 山形さん送別会 ●



4月某日、山形さんの送別会を開催致しました。こうやって活動が一緒にできるのも最後かと感傷に浸って会場に向かいましたが、山形さんはいつもと変わらずのノリで、最後という気がしないままに皆でぐでんぐでんになって解散となりました。これからはアドバイザーとして、森とイエの活動を見守って下さいね。本当にありがとうございました。